



TOHOKU
UNIVERSITY

2018年度東北文化公開講演会

今、方言とどう向き合おうか

— 実践方言学の世界 —

現代人にとって、“方言”とはどんな存在でしょうか。

邪魔なもの、それとも大切なもの？

近年、注目されつつある実践方言学の視点から、

方言への向き合い方を考えます。

一般来聴
歓迎

参加無料

参加申込
不要

日時 2018年 **11月17日(土)**
14:00~16:30

会場 東北大学川内北キャンパス講義棟B棟 B200講義室
(仙台市営地下鉄東西線川内駅下車徒歩1分、地図A03)

講演 **趣旨説明** **実践方言学の世界**

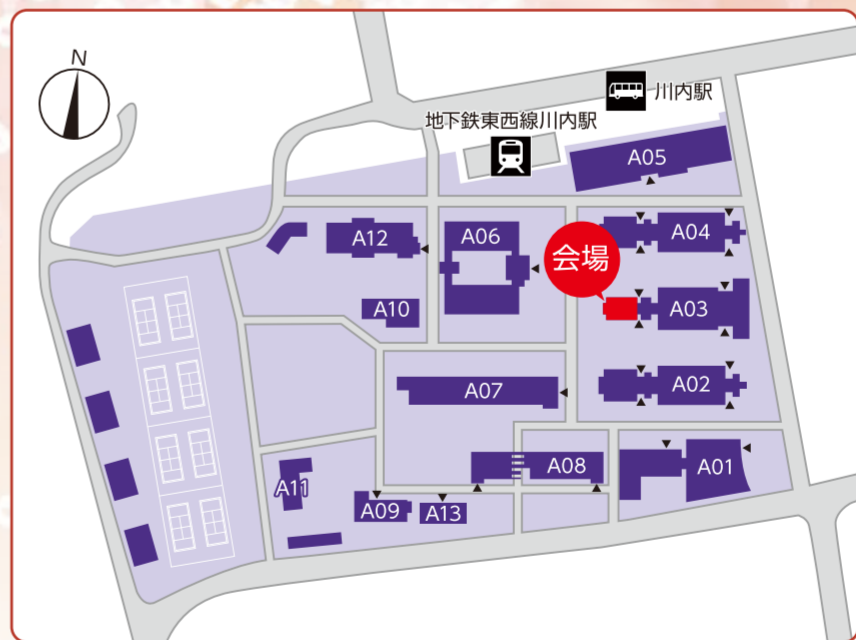
小林 隆 (東北大学大学院文学研究科・東北大学方言研究センター教授)

講演1 **方言をどう生かすか—教育と継承の現在—**

竹田 晃子 先生 (立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員)

講演2 **方言で安心・安全—医療・看護・福祉と方言—**

今村 かほる 先生 (弘前学院大学文学部教授)



主催／東北大学大学院文学研究科東北文化研究室 共催／東北大学文学部同窓会

《問い合わせ》東北大学大学院文学研究科 国語学研究室 大木一夫 022-795-5991・5988